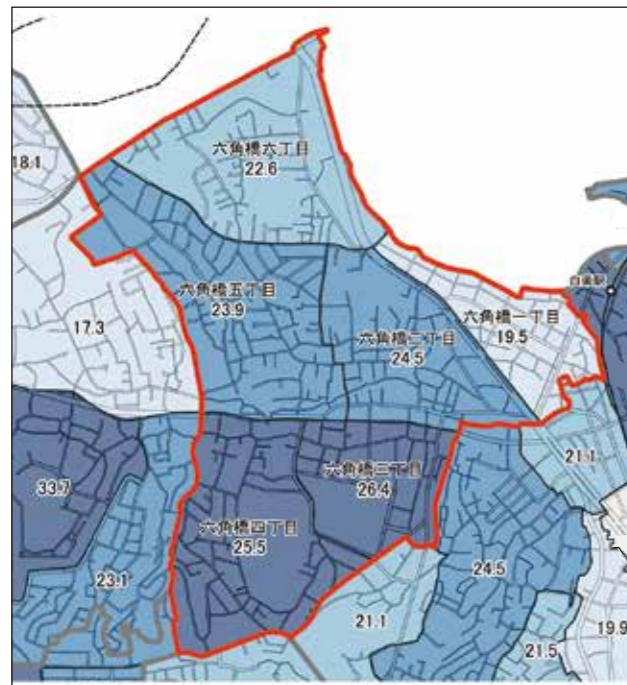
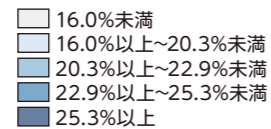


高齢者の分布

※住民基本台帳による、令和3年3月時点

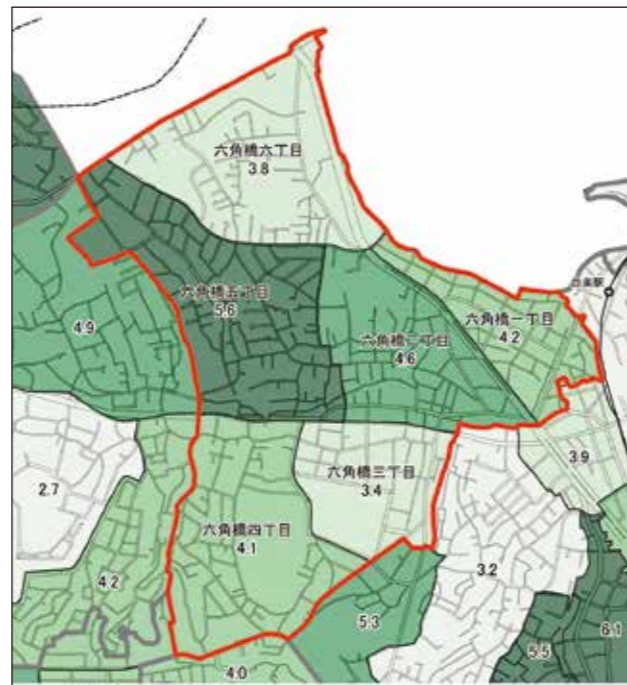
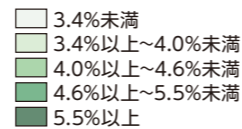
高齢者(65歳以上)比率(%)



未就学児の分布

※住民基本台帳による、令和3年3月時点

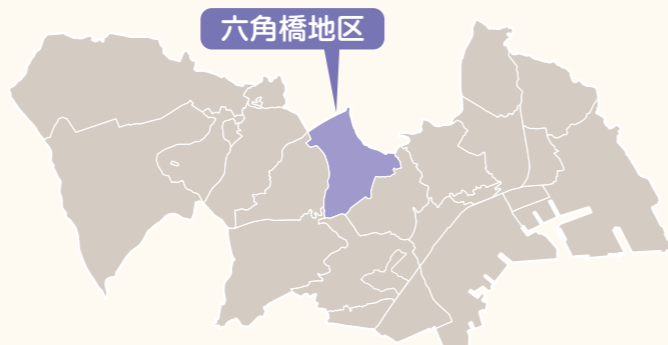
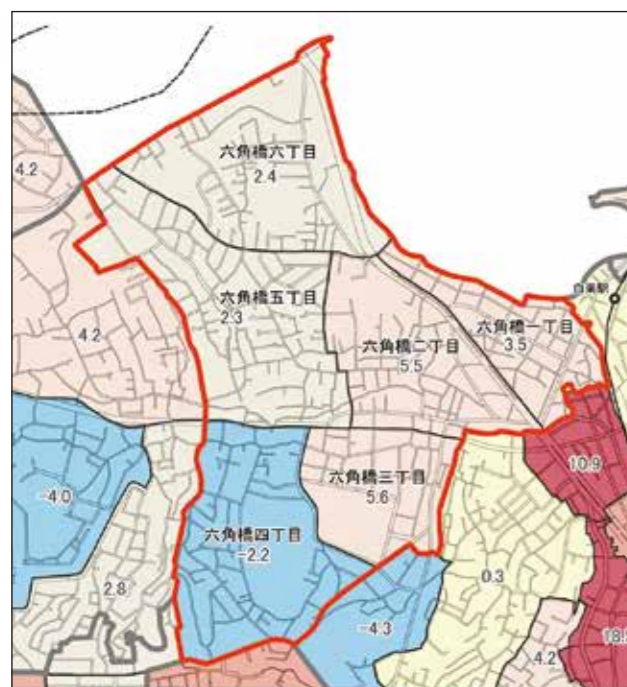
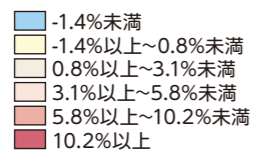
未就学児(0～5歳)比率(%)



人口増加率

住民基本台帳による、平成28年3月及び令和3年3月時点

人口増加率(%)



※区の高齢人口比率は、**22.0%**です。(令和3年3月時点)
 ※区の未就学児(0～5歳)の比率は、**4.5%**です。(令和3年3月時点)
 ※区の人口増加率は、**2.9%**です。(令和3年3月時点)
 ※高齢者や未就学児の比率は、色が濃いほど高くなります。
 ※人口増加率は、町丁別の人口の増減率を示しており、赤は人口の増加率、青は人口の減少率です。色が濃いほど増加または減少の比率が高いことを示しています。
 ※横浜市地形図複製承認番号 令3建都計第 9016号

この計画は、住み慣れたまちで安心して暮らせることを目指し、地区内の様々な人・団体の想いが込められています。
 区の計画や他地区の計画は、区HPをご確認ください▶



おたがいさまでつなげる六角橋

- 地区センター・公会堂・集会所等
- スポーツ施設
- 地域ケアプラザ
- 福祉施設
- 小学校
- 中学校
- 公立高校

- 樹林地
- 農地・農業施設用地
- 都市公園
- 文教厚生用地



地区概要

地区全体が起伏のある丘となっています。戸建て住宅が多いものの、地区を南北に縦断する幹線道路横浜上麻生線の沿道などには共同住宅もみられ、地区の北側には団地が形成されています。地区の南側には神奈川大学や、東急東横線白楽駅から南西に伸びる六角橋商店街があります。

人口・世帯数等の概況(令和3年3月現在)

	六角橋地区	神奈川区
総人口	13,747人	241,561人
0～14歳	1,376人(10.0%)	27,491人(11.4%)
15～64歳	9,143人(66.5%)	160,934人(66.6%)
65歳以上	3,228人(23.5%)	53,136人(22.0%)

	六角橋地区	神奈川区
総世帯数	7,925世帯	128,838世帯
平均世帯人員	1.73人	1.87人
65歳以上ひとり暮らし世帯	1,194世帯(15.1%)	18,089世帯(14.0%)

これまでの取組

『おたがいさまでつなげる六角橋』を合言葉に、「①見守り」「②多世代交流」「③地域連携」「④防災」「⑤情報発信」「⑥担い手の育成・発掘」の六つの視点から、様々な取組を進めてきました。

特に第3期計画の期間であった平成28年度から令和2年度までの間では、各町と区役所が「災害時要援護者支援」の協定を締結するなど、発災時に備えて、日頃から住民同士の顔がつながる取組を進めました。

また、「地域交流活動委員会」や「まち×学生プロジェクト」を中心とする様々な企画を通じ、まちの住民やまちにある各種施設の大きなつながりができました。



▲年齢に関わらず、まちで暮らす沢山の住民と神奈川大学生が大学を舞台に交流! (『六神祭』の様子)



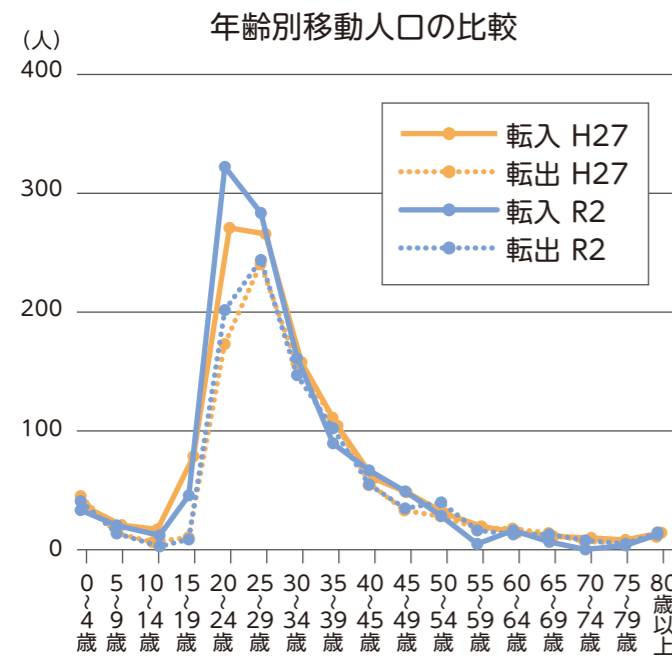
▲六角橋のまちの取組と、プロジェクトメンバーの想いが詰まった模造紙

地区別計画に込める想い

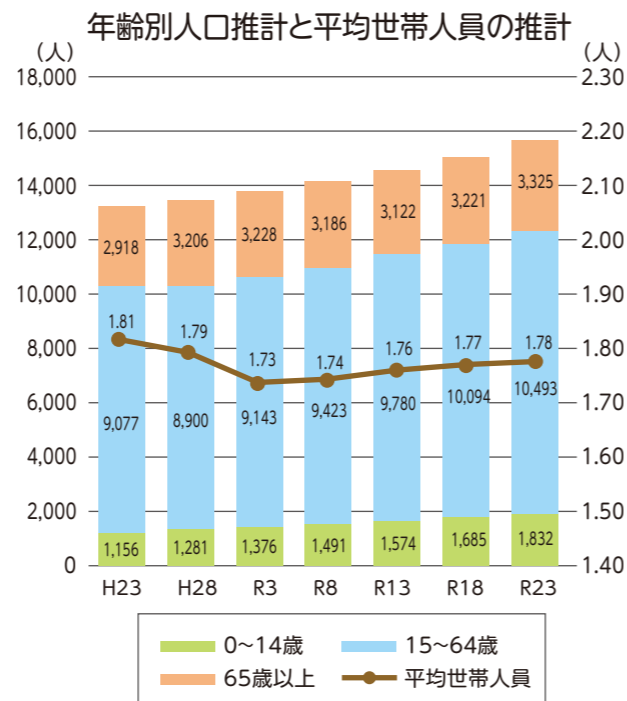
令和元年7月から各町内会の代表をメンバーとして六角橋地区支え愛プラン地区別計画策定プロジェクトを立ち上げ、「六角橋でいま何をしたら、町のみんなが喜んでくれるのか」を検討してきました。

今後は、六角橋で暮らすより沢山の人たちに「まちを知ってもらうこと」を大切にしていきたいと考えています。

地区状況①



※各年の住民基本台帳(3月)



※各年の住民基本台帳(3月)の実績値をもとに推計

おたがいさま でつなげる、六角橋

今後のまちの姿①

第3期計画までの取組の芽吹きが、大きく花開く!

第4期計画で、
具体的にを行うこと

- これまでのまちの取組を継続していきます。
- まちで行っていることを、**六角橋のみんなに知ってもらいます。**



【見守り】

- ふれあい活動(誰にでもできる見守り活動)
- みまもり協力店 ● 地域カフェ
- 見守り隊、すくすくかめっ子など

【防災】

- 災害時要援護者支援
- 感震ブレイカーの設置
- 地域防災拠点参加者の拡充など

【多世代交流】

- 納涼会
- 春のバスツアー
- 作品展、交流フェスタ
- 防災ハロウィンなど

第3期計画での 六角橋地区 まちの取組

【情報発信】

- ホームページ制作委員会
- タウン情報紙の活用
- 回覧板、掲示板など

【地域連携】

- 神大マルシエ
- オレンジプロジェクト(認知症の啓発活動)
- キャンドルナイトなど

【担い手の育成、発掘】

- 人材マッチングモデル(担い手発掘のためのアンケート、交流会など)
- みんなの居場所 わいわいなど

今後のまちの姿②

子どもたちが、
六角橋をもっともっと好きになる!



第4期計画で、
具体的にを行うこと

- まちの子どもたちが“外で元気いっぱい遊ぶ”ことのできる機会をつくります。
- 身近な“みち”に愛称をつけることで、まちに愛着を持つきっかけにします。
- 子どもたちの“学び”を応援する機会をつくります。



今後のまちの姿③

まちの人や施設などが、
新たに“まちづくり”につながる!



第4期計画で、
具体的にを行うこと

- SNSの活用など、まちの中で新たな連絡伝達の手段を検討します。
- まちの会議の開催について、オンラインの活用や、実施時間の見直し、子ども連れの参加をOKとするなど、工夫します。

